広陵小学校だより
11月号　NO.8
令和8年10月27日
相模原市立広陵小学校
共に学び　ともに育つ

はばたけ広陵

子どもたちがつくる運動会「広陵もみじ祭～心が燃える運動会～」





「一人ひとりが主役になれる運動会」をテーマとして行います。学校行事である運動会では、友だちや異学年との関わりを中心に、個々のめあて達成につながる経験や力を育てる場を設定しています。そのために、教職員間で共通理解を図りながら指導・支援にあたっています。

今年は、「広陵もみじ祭～心が燃える運動会～」というタイトルで行い、運動会スローガンは「ベストパワー」です。１０月７日の結団式では、赤白共にまとまりを見せ、子どもたちは皆、団長さんの声援に十分応えることができました。現在、各種目への取り組みや係活動の準備が終盤を迎えております。当日までの過程を大切にしながら、一人ひとりがめあてを持ち、力を出し切ることができればと思います。保護者の皆様に見ていただけるのは、当日の子どもたちの姿ですが、そこまでの取り組みの過程をイメージしながら、子どもたちの姿を見守っていただければ幸いです。

これから朝晩の気温差も激しくなり、体調を崩しやすくなりがちです。今月も、子どもたちが十分な睡眠をとって元気に登校できますよう、ご家庭でのご支援とご協力をお願いいたします。　　学校長　鈴木満博

◯一冊の本から広がる、心と世界 ～「読書を深掘りする」秋に～

11月は、「読書週間」があり、本に親しむ良い機会です。読書というと「たくさんの本を読むこと（多読）」に目が向きがちですが、今月は「1冊の本を深掘りする読書」の魅力についてもお伝えします。

・「言葉の引き出し」が増え、思考が深まる
　じっくりと文章に向き合い、登場人物の心情や背景に思いをはせることで、知っている言葉（語彙）が増え、自分の気持ちを多角的に表現する力が育ちます。
・他者への「共感力（思いやり）」が育つ
　自分とは異なる立場や考え方を持つ登場人物の人生を追体験することで、「こんな気持ちになることもあるんだな」と、他人の心に寄り添う想像力が豊かになります。
・「なぜ？」「どうして？」から探究心が芽生える
　物語だけでなく図鑑やノンフィクションなどを深掘りして読むことで、自分の興味・関心から新たな疑問を見つけ、自ら調べようとする主体的な学びへと繋がります。

１１　月　の　行　事　予　定

２日（月）　運動会振替休業日
４日（水）　４校時日課
５日（木）　もりっくづくり（１～４年）
６日（金）　PTA運営委員会
１２日（木）　遠足（３・４年）
１３日（金）　クラブ活動
１４日（土）　もりっく整備・校地内美化活動
１６日（月）　学校へ行こう週間（１８日まで）
　　性に関する教育週間（２０日まで）
　　読書週間（２７日まで）
１９日（木）　遠足（１・２年）
２０日（金）　クラブ活動
２４日（火）　音楽集会（４年）
２５日（水）　音楽交流会（４年）
２７日（金）　委員会活動

見守り隊を募集しております。連絡先:広陵小学校　０４２－７８２－４５６６ (担当・副校長)